



森鷗外生誕150周年記念事業

津和野町商工会では、津和野出身の文豪森鷗外先生の生誕150年を迎え「森鷗外生誕150周年記念事業」に取り組んでいます。
イベントでは、鷗外先生の留学先ドイツにちなみ「ドイツフェア」を開催し多くの人出で賑わいました。商工会では、この記念事業を起爆剤にした事業展開で、津和野町の活性化に取り組んでいます。

津和野町商工会



シンボルマーク

～太鼓谷稲成神社(津和野町)～

太鼓谷稲成神社は、日本五大稲荷神社のひとつに数えられ、正月3が日は大勢の参拝客が訪れます。(写真提供：津和野町商工会)

商工連

しまね

主な 内容

- 年頭のあいさつ 石飛商工会連合会会長…………(2)
- 年頭のあいさつ 溝口島根県知事……………(3)
- 新年のあいさつ 岩成県青連会長……………(4)
- 新年のあいさつ 大谷県女性連会長……………(4)
- 島根県各種功労者表彰……………(4)
- 農商工連携・地域資源活用企業紹介 Vol.1 ……(5)
- 商工会女性部全国大会……………(6)
- 女性部 しまね社会貢献基金に寄附金を寄贈 …(6)

No. 282

平成23年1月1日発行

発行/島根県商工会連合会
松江市母衣町55番地4
TEL：0852-21-0651
石見支所
TEL：0855-22-3590
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>
E-mail: shokolen@shoko-shimane.or.jp
印刷：株式会社島根県農協印刷

謹賀新年

年頭のあいさつ

新しい飛躍の年に

島根県商工会連合会会長 石 飛 善 和



新年あけましておめでとうございませう。皆様方のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

商工会法施行50周年

昨年は、商工会法施行50周年の記念すべき、大きな節目の年でした。皆様方のご協力のおかげで盛大に記念式典を開催することができました。改めて心からお礼を申し上げます。全国商工会連合会主催による記念式典・全国大会も盛大に開催されました。

また、独自に記念大会等を開催され、私も参加させていただいた商工会もあります。ありがとうございました。

原点に立ち返って

商工会法施行から50年の時が流れたわけですが、私たちは今、楽観を許さない厳しい経済状況

のただ中にいます。とりわけ商工会がその多くを担っている中山間地域では、残念ながらいよいよ疲弊の色を濃くしているといわなければなりません。

50周年記念全国大会の大会趣旨は「商工会は、商工会法立法時の精神・原点に立ち返るとともに、半世紀に亘る先人の経験を生かして、地域の中小・小規模企業の育成・支援はもとより、疲弊する地域経済の蘇生と、健全な地域社会の維持・貢献のための商工会活動を、強力に展開していくことが使命となっている」と謳っています。

新年を迎え、私も原点に立ち返り、新たな気持ちで、会員の皆さんのご期待に応え、地域社会の貢献する商工会活動を展開していきたいと、改めて心に誓っています。

地域に密着し、地域を支える商工会を目指して

島根県商工会連合会は、昨年末「地域に密着し、地域を支える商工会を目指して」と題する『当面の行動指針』を策定いたしました。この行動指針は、今紹介した全国大会の大会趣旨と全く同じ考え方に貫かれています。

今年は、ぜひこの行動指針を実践に移していかなければなりません。その基本は、やはり巡回訪問です。まずは会員の皆さんへの巡回をこつこつと進めることを各商工会で取り組んでいただくよう、声を大にしてお願いいたします。巡回訪問により、会員や地域のニーズを把握し、それに応えることによって会員の満足度を高め、地域からの評価を高めることが本当に大切だと思います。商工会連合会では、平成22年度の重点事業の筆頭に

「会員増強運動」を掲げていますが、会員の増強はこのような活動の積み重ねがあって、初めて実現できるものです。重ねてお願いを申し上げます。また、『当面の行動指針』で述べている「地域密着型応援窓口」についても、関係の皆さんのご理解を得て、必ず具体化してまいります。

役員のリーダーシップと力の結集

『当面の行動指針』では、役員のリーダーシップの重要性を強調しています。会員増強運動にしても「地域密着型応援窓口」にしても、そのやり方を一律に言えるものではありません。県連合会で言えることは各商工会長さんの総意に基づく基本的な事柄であり、各商工会ではその基本の上に、各地域の実態や商工会の歴史等を踏まえて具体的な事業・施策を構築していただくことが肝要だと思います。そのとき必要なものが役員の知恵、リーダーシップであり、皆さんの力の結集です。

今年はずさぎ年、うさぎにあやかっ、力を合わせて大きくジャンプをしたいものです。

島根県商工会連合会(商工会名等)		会 長	石 飛 善 和 (出 雲)
副 会 長		後 藤 英 夫 (飯 南 町)	
専 務 理 事		安 部 廣 (まつえ南)	
専 務 理 事		佐 々 木 恵 二 (美 濃)	
理 事		金 孝 (県連合会)	
理 事		門 脇 栄 行 (まつえ北)	
理 事		加 藤 勇 (東出雲町)	
理 事		中 村 義 英 (安来市)	
理 事		渡 部 一 夫 (奥出雲町)	
理 事		成 相 克 道 (雲南市)	
理 事		小 川 峰 夫 (出 雲)	
理 事		原 勝 正 (銀の道)	
理 事		岡 耕 作 (川本町)	
理 事		大 利 邦 雄 (美郷町)	
理 事		井 上 重 忠 (桜江町)	
理 事		藤 田 教 造 (石 央)	
理 事		椿 康 隆 (津和野町)	
理 事		岩 上 武 史 (吉賀町)	
理 事		野 村 吉 秀 (隠岐の島町)	
理 事		田 仲 壽 夫 (隠岐國)	
理 事		今 咲 克 己 (西ノ島町)	
理 事		岩 成 裕 治 (県青連)	
理 事		大 谷 恵 美子 (県女性連)	
監 事		岡 正 明 (斐川町)	
監 事		小 林 晃 (邑南町)	
監 事		錦 織 恒 徳 (雲南市)	
監 事		森 崎 禎 璋 (銀の道)	

年頭のあいさつ

「活力ある島根」の実現に向けて

島根県知事 溝口 善兵衛



新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、島根で初のプロスポーツチーム「島根スサノオマジック」の発足や将棋の里見香奈さんの女流三冠の偉業達成など明るいニュースがあった一年でありました。しかしながら経済の情勢は、急激な円高による輸出と生産の落ち込みなどにより先行きに懸念が生じ、雇用情勢も大変厳しい一年でありました。

こうした中、政府は、昨年9

月の約1兆円の経済対策に続き、同11月には約5兆円の経済対策予算を組み、今後の効果が期待されているところであります。島根県におきましても、景気の先行きに不安感が広がっており、今春の高校卒業予定者の内定状況も厳しい情勢にあります。県としても国の補正予算に呼応するなどして、適時適切な対応を講じていく方針であります。

また、地域を活性化するためには産業の振興による雇用の拡大が極めて重要であります。本県では過疎化、少子・高齢化の進展に伴う市場規模の縮小や後継者不足など大きな課題を抱えておりますが、豊かな自然、文化、歴史の中で県民誰もが誇りと自信を持てる「活力ある島根」を実現するため、「産業の振興」を県政の最重要課題として、全

力を挙げて取り組んでいます。

このうち、企業誘致につきましては、昨年8月以降、福利厚生サービスの提供を行う企業や自動車座席シートの縫製を行う企業などの誘致が実現し、多くの雇用を期待しているところであります。引き続き、島根県の企業優遇策をアピールするなど企業誘致に全力をあげてまいります。

観光振興につきましては、来年の平成24年に「古事記」が編み込まれることから、この機会に「神話のふるさと『島根』推進事業」を進め、島根の魅力を全国に発信していくこととしております。今後、神々の時代から受け継がれ、「古事記」をはじめ、「日本書紀」、「出雲風土記」、「万葉集」などにも描かれた県内各地の豊かな自然や歴史・文化を積極的に活用した誘客を行ってまいります。



商工会の皆様には日頃から中小企業者への経営指導はもとより地域振興・地域コミュニティ維持においても中心的な役割を担っていただき、地域の活性化にご尽力を賜っておりますことに敬意を表する次第であります。今後とも島根の商工業の発展と地域経済の活性化のため、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

今年も県民の総力を結集し島根が持つ強みを生かして、「活力ある島根」の実現するため、全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

皆様のますますのご健勝とご発展を祈念しまして、新年のご挨拶といたします。

島根県商工会青年部連合会

会長

岩成 裕治（まつえ南）

副会長

森加 茂喜（雲南市）

理事

林朋 宏（美郷町）

稲葉 直行（隠岐の島町）

理事

紅花 昌秀（まつえ北）

長谷川 孝志（飯南町）

常松 和夫（斐川町）

尾添 大祐（出雲）

地崎 達也（銀の道）

和野 将之（隠岐國）

宇野 将之（隠岐國）

監事

柏井 一博（東出雲町）

潮井 春光（津和野町）

島根県商工会女性部連合会

会長

大谷 恵美子（津和野町）

副会長

野田 恵子（まつえ北）

兒島 ミュキ（銀の道）

三澤 知恵子（奥出雲町）

理事

中浜 睦子（西ノ島町）

石原 富江（東出雲町）

佐藤 陽子（奥出雲町）

三上 京子（出雲）

末田 百合子（邑南町）

今田 信子（石中央）

監事

青野 幸子（斐川町）

吉崎 加子（隠岐の島町）

新年の

あ
い
さ
つ

島根県商工会青年部連合会

会長 岩 成 裕 治



新年明けましておめでとうございます。

新春を迎えることが出来る喜びは、年月を重ねるごとに重みを感じるようになりました。

昨年は、中四国ブロック大会の開催県ということもあり、県内の部員の皆様には言い尽くせないほどお世話になりました。

改めて御礼を申し上げます。

さて、地方切り捨てと言われて久しい昨今ですが、そこで根を張り生活するために商売する私達は、必死にもがき這い上がるうと何年も耐えています。

三菱財閥の元を築いた岩崎弥太郎は、「商品を必要としている人に売るから商売！目の前の人は必要としない物も、隣の人は欲しくてたまらないもの

かもしれない。それが商売だ」と！確かに物は溢れ、価格競争は激化……そこに勝機はあるのか？

「今こそ海外へ出て行け若者達よ」そう言っていてやまないジャーナリストと、私の意見は合致しています。

これまでに養った技術のノウハウは、必ず海外に出ても活かせるはず。鎖国状態の考え

島根県商工会女性部連合会

会長 大谷 恵美子



皆様明けましておめでとうございます。

新たな気持ちで新年をお迎えになられた事と存じます。

昨年は、「商工会法施行50周年」という記念すべき年でございました。

商工会法制定に努力された方々及び施行されてから今日まで永年商工会事業に尽力してこられた方々に、深く感謝と尊敬の念をささげます。

私たち県女性連も、50周年記

を解いてみませんか？ここで売れない物が海外では売れるかもしれない。夢や希望は、見るためだけではなく、叶えるためにあるのです。

これこそ商工会青年部の存在意義ではないでしょうか。

激動の世の中は続きますが、この1年の皆様の活躍を心よりお祈りして新年の挨拶とさせていただきます。

念事業の取組の一環として「島根の子どもたちが健やかに育ってくれること」を願って、募金活動を展開いたしました。

また、溝口島根県知事との意見交換会も実現し、私たちの思いを述べる事が出来、大変良かったと思っております。

まだまだ景気も下火でいつ好景気になるのか、皆不安な思いで1日を過ごしておりますが、せめて、私たち女性部が元気を出して頑張らなくてはと思っております。

今年も県内6ブロックを回り、女性部員の皆様方との交流が出来ます事を、楽しみにしております。

そして、今年こそ良い年になりますように祈念して新年のご挨拶いたします。

平成22年度

島根県各種功労者表彰受賞者



藤田 教造氏
石央商工会長



岡 正明氏
斐川町商工会長



三澤 知恵子氏
島根県商工会女性部連合会副会長



野村 吉秀氏
隠岐の島町商工会長

11月25日、松江市ホテル宍道湖において、各分野において永年に亘り功労のあった方を表彰する県知事表彰の伝達式が行われました。

多年に亘り商工会女性部活動の推進に努め、女性の地位向上と社会参加の推進に寄与した功績により、島根県商工会女性部連合会 三澤知恵子副会長（奥出雲町商工会女性部）がそれぞれ溝口県知事から表彰を受けられました。

受賞者の皆様のご健勝と今後のご活躍をご祈念申し上げます。

商工会の運営と商工業者の指導育成に努め、地域経済の振興に寄与した功績により、斐川町商工会 岡正明会長、石央商工会 藤田教造会長、隠岐の島町商工会 野村吉秀会長、また、

わたしのまちの 地域資源・農商工連携等 活用企業紹介 VOL.1

有限会社 マルコウ

松江市鹿島町御津351の1

有限会社マルコウでは、地元で採れる新鮮で低廉な魚介類を加工し、地元スーパーや飲食店、ホームページや郵パック、中元・歳暮セールス等で販売。現在、松江市（商工課）・商工会、JF・JAの協力を得て未利用資源（見向きもされなかった魚介類）、地場の味噌・醤油・酒粕・塩（藻塩）、魚醬、酒などの調味料を使った「完全な地場の特産品」作りを目指している。また、手間暇をかけずに簡単に食

べることが出来る魚・海藻類の研究開発を進めている。

（まつえ北商工会）

100%地元資源による
新しい特産品づくりに取り組む。



有限会社 わたなべ牧場

安来市伯太町日次463

有限会社わたなべ牧場に、事業の再構築を図るため長期の経営改善計画の検討を提案。その計画づくりについて各分野の専門家と連携して支援した。販路拡大を図るため既存商品の見直しを行い、HPをリニューアルしショッピングカートを導入新たにギフト券も作成した。また、企業のイメージアップに繋がるべき企業ロゴ、パッケージデザインの試作を専門家に依頼しパンフレットに採り入れた。

さらに事務効率化の面では、販売管理ソフトを導入し業務の効率化・合理化を図った。

これらの支援計画は、社長、経営指導員等で毎月定例経営会議を開催、計画の確認・アドバース等を行ってきたが、今後も継続して支援をしていく。

（安来市商工会）



PDCAを实践
専門家派遣で商品力
アップから事務の
効率化まで

商工会連合会では、商工会施行50周年記念事業として、地域資源や農商工連携等の活用支援企業を、21商工会1企業ずつまとめた冊子を作成致しました。

今後、数回にわたり冊子にてご紹介した企業を、本誌でも紹介していきます。

有限会社 寿山商店

八束郡東出雲町揖屋町2510の6

有限会社寿山商店では、地域資源を活用した安心・安全な新商品開発のために、専門家を派遣し、専門家のアドバースを受け、レシピ・加工技術・工程改善を行い、全商品のソルビン酸フリーを目標に品質重視の商品開発を行っている。

（東出雲町商工会）

ソルビン酸フリー商品の



ラインナップ拡大を
めざします。

有限会社 井上醤油店

仁多郡奥出雲町下阿井1430の2

有限会社井上醤油店では、近年「健康」「身体に優しい」をキーワードとして、地元原料である米、大豆等を活用した味噌・醤油を開発製造してきた。数年前より製麹技術を持って甘酒を製造したことがきっかけとなり、甘酒のもつ天然素材の特徴を活かした新調味料を使用し、これまでの製法とは全く異なる淡口醤油の開発を行うこととした。米麹を使用した調味料甘酒を基に製造されたアルコールを含ま

だ淡口風醤油で、加糖もされていないことから抗肥効果等、健康面へも配慮した付加価値の高い商品であり、市場の拡大に大なる期待をもっている。島根県の新しい産業として確立できるよう、関係機関の協力を得てブランド力を高めるよう努めるものである。

（奥出雲町商工会）

他にない
高付加価値
商品として
全国展開
を目指す



第12回商工会女性部全国大会 in いばらき

『創ろう！科学の力で未来へのかけ橋を』TSUKUBAから『を大会スローガンに、第12回商工会女性部全国大会が11月25日、全国各地から約3,300名の女性部員が参集し、つくば市のつくばカピオで開催され、本県からも48名が参加した。



第1部の大会セレモニーでは、末武全女性連会長あいさつをはじめ、茨城県連合会の外山会長の歓迎があった。

第2部は主張発表全国大会が行われ、全国6ブロックの予選を勝ち抜いた代表者が、与えられたテーマに沿って自己主張し

た。栄えある最優秀賞は、「山が取り持つ子育て支援」をテーマに、子供達の教育のため地域資源を有効活用し、行政を動かして地域振興を担う女性部活動の経験を発表豊かに発表した、関東ブロック代表の高田美知子さん（茨城県）が受賞した。

第3部は、「ロボット技術で豊かな未来開拓！」をテーマに産業技術総合研究所の横井一仁さんの基調講演があった。

第4部では表彰式が執り行われ、来年度開催県である富山県に大会旗が引き継がれて大会の幕を閉じた。



しまね社会貢献基金に寄附金を寄贈しました 県商工会女性部連合会

県商工会女性部連合会では、商工会法施行50周年記念事業の取組の一環として、商工会女性部が行う社会貢献活動として7月から9月までの3ヶ月間、募金事業を展開しました。

部員の事業所等に募金箱を設置（県内521カ所）し、積極的な募金活動により、目標額の50万円を大きく超える70万円近くの善意の募金が集まりました。

今回、この募金を島根県が行う「しまね社会貢献基金」に寄贈するため、12月8日（水）大谷恵美子会長・三澤知恵子副会長・石原富江理事の3名が県女性連の代表して島根県庁に赴き、溝口善兵衛島根県知事に寄附金を寄贈いたしました。

しまね社会貢献基金は、平成21年度に島根県が創設した基金で、NPO法人などが行う社会貢献活動への支援に活用されており、この度、寄贈した寄附金は「島根の子どもたちが健やかに育ってくれること」を願って使い途を指定するよう考えてい

ます。

県女性連から寄附金目録の贈呈を受けた溝口知事から、「このように多額の寄附金をいただき、ありがとうございます。寄附のご趣旨に沿って活用させていただきます」とお礼を頂戴しました。

その後、溝口知事を囲んで、意見交換会が行われ、日頃の女性部活動や地域活動などの話題で終始盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気の中で商工会女性部の思いを語り合うことができました。



「地球にやさしい企業」として
お客様の期待に
品質と信頼で応えます

環境にやさしい大豆油インキを使用した印刷物の制作に取り組んでいます。



10190765(02)
JISQ15001:2006準拠



JQA-QMA12052
JQA-EMS273
本社・斐川工場



責任ある森林管理
SA-COC-002288
©1996 Forest Stewardship Council A.C.

本社・斐川工場

品質マネジメントシステム
ISO9001:2000
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
認証取得

プライバシーマーク
認定取得

FSC COC
認証取得

挑戦と創造で地域と情報をネットする

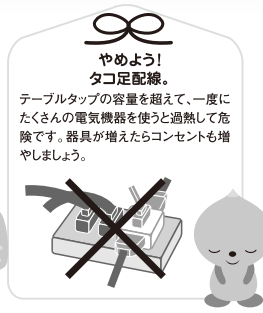
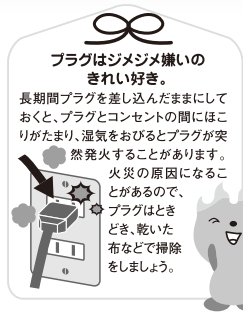
株式会社 島根県農協印刷

本社●松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3866
斐川工場●松江市斐川町大字坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
斐川営業所●松江市斐川町大字坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855
浜田営業所●浜田市下府町880-1 TEL(0855)24-8227 FAX(0855)24-8223
会館事務所●松江市殿町15(島根JAビル別館1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315
広島営業所●広島市安佐南区西原二丁目24-22(セントラルメゾン広島) TEL(082)850-2207

みんな知ってた？
家の中でも、こんなに
気をつけるところが
あるんだよ！



エネルギー
安全のお守り
身の回りにある便利な電気。
正しい使い方を知って、
電気のある毎日を安全に過ごしましょう。



電気の安全な使い方について、詳しくは www.energia.co.jp 中国電力株式会社

謹賀新年



西日本自動車共済協同組合

島根県支部：松江市西津田5-1-7 ☎：0852-26-5270

本部：福岡市博多区東比恵2-15-25 ☎：092-441-5901

NJ720, 1011, 00698, 999999 (1) 10000 部

農業の明日をつくる
メインバンク

農商工連携に取り組みます。



JAバンク島根

日本政策金融公庫は地域の中小企業のみなさまを積極的に応援します！



セーフティネット貸付のご案内

ご利用いただける方	ご融資額(注)	ご返済期間	利率(年利)
社会的、経済的環境の変化などにより、 一時的に業況が悪化している方等	4,800万円以内	運転資金 8年以内	1.65%～2.25%
		設備資金 15年以内	2.15%～2.85%

(注) 生活衛生セーフティネット貸付(運転資金のみ)のご融資額は5,700万円以内です。

■設備資金については、ご融資日から2年間、融資制度に定める利率から年0.5%引下げとなります。

※ 利率は平成22年11月11日現在のものです。

※ お使いみち、返済期間、担保・保証人の有無によって異なる利率が適用されます。

※ 利率は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利(固定)は、記載されている利率とは異なる場合がございます。

他にも様々な融資制度があります。

新たに事業を始める方へ

新規開業資金

IT設備の導入により業務の高度化
をお考えの方へ

IT資金

お子さまが入学・在学される方へ

国の教育ローン



日本政策金融公庫

松江支店 国民生活事業 TEL 0852-23-2651

浜田支店 国民生活事業 TEL 0855-22-2835

入院給付金日額 10,000 円プランが新登場！！

ジブラルタ生命は、島根県商工会連合会が実施している
商工貯蓄共済制度の生命保険部分と医療保障特約型を
お引き受けてしています。
共済制度の詳細はお近くの商工会にお問合せください。

島根県商工会連合会



謹 賀 新 年



小さな負担・大きな安心

県共済の**火災共済**

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ
島根県火災共済協同組合

☎0852 (21) 0249

訃報

島根県商工会連合会の
竹田寿典（享年56歳）が
12月11日、浜田市内の病
院にて逝去いたしました。
生前のご厚誼に厚く
御礼申し上げます。と
ともに、謹んでお知らせいた
します。



謹 賀 新 年

ガンバレ！ しまねの中小企業！

島根県信用保証協会は、中小企業のサポーターです

ホームページのご案内

当協会ではホームページを開設しております。

信用保証のしくみやご利用のメリットのほか、制度の創設・変更、お知らせ事項など最新情報を随時更新しています。また、メールマガジンの会員登録受付も行っていますので、ぜひご覧ください。

ホームページ URL <http://www.shimane-cgc.jp/>

ご相談は本支店窓口または「何でも相談ホットライン」までお気軽にお問い合わせください。

本 店 TEL 0852-22-2837 出雲支店 TEL 0853-21-4998

浜田支店 TEL 0855-22-0833 益田支店 TEL 0856-22-4567

■何でも相談ホットライン■



0120-40-5471



あなた
企業の身近なパートナー

島根県信用保証協会